



みやぎのスポーツを楽しくボランティア

SVマンスリーニュース



2005年10月通算第12号 創刊1周年 特大号

私たちの手で

「忘れられないスタジアムへ」

2005年9月7日(水) 日本代表戦 IN 宮城スタジアム



2002年6月18日ワールドカップ決勝リーグ、日本はトルコに0-1で敗れた。全国のサッカー好きにとって、雨の宮城スタジアムはその日から3年間事実上まるで「忘れられた」存在であった。陸上施設としての機能を優先するあまりピッチの規模を縮小、そのことが代表戦誘致にとってマイナスであったことは事実としても、また、交通アクセスに対する懸念があり、その解決策を見出すまでに時間がかかったことがあったにしても、多くのサッカー関係者にとって、あの日は「記憶の中」のものであったのかもしれない。

知人のある記者は今回の代表戦の翌日次のように書いた。「予期していた通りだった。ホンジュラス戦の前日練習取材するべく訪れた、会場の宮城スタジアムは、3年前のあの日から何ひとつ変わってはいなかった。あの雨のトルコ戦、終了のホイッスルが鳴った瞬間から、このスタジアムはずっと時間が止まっているかのような錯覚を覚える。私は時々、スタジアムを女性に見立てることを密やかな楽しみにしているのだが、宮城スタジアムには「永遠の未亡人」という、独特の趣きがあると思う。それも、3年前の美しい記憶をいつまでも反芻(はんすう)し続ける、過去にすがりつきながら生きている未亡人——。(中略)人々から忘れ去られたスタジアムは、やはり過去にすがりついて生きていくしかない。スタジアム自身には何ら罪はないだけに、何ともやりきれない話である。」私たちがそう書いた彼らと明らかに違うのは、常にここにいてむしろ「忘れられない」ようにさまざまな取り組みをしてきたという思いであり、今回、お膝元のグランディ・21ボランティアを核としつつ、ベガルタ仙台ボランティア・楽天イーグルスサポートスタッフ、そしてSV2004と県内のスポーツボランティアが連携しイベントをサポートしたことも、日本にサッカーシーンの中に再びこのスタジアムを登場させたい、そんな意識もあつたに違いない。< スポーツナビ宇都宮氏>

まるでドラマだった。ゲームがはじまって苦手とする南米特有の早い動きに苦戦し2点を先制されたとき、後半までに日本代表が5得点をあげて勝利することを予想した人はほとんどいなかったに違いない。台風の予測の中開かれた今回の試合、試合後の順調なシャトルバスの運行も含めて、「忘れない」「忘れられた」というマイナスイメージを払拭することができたとすれば、ゲームの結果だけではなく、今回のイベントをサポートしてくれた多くのボランティアの力も大きかったはずである。(K.I)



KIRIN WORLD CHALLENGE キリンチャレンジカップ2005 Go for 2006!

日時	2005年9月7日 19:20	試合形式	90分	会場	宮城スタジアム、宮城県
天候	曇	気温	25.0℃	湿度	90%
風	中	ピッチ状態		観客数	45,198人
マッチコミッショナー	松永 隆	副審1	金季洙(キム・クス)/KOR	第4の審判員	家本 政明
主審	権鐘哲(クワン・ジョン・チヨル)/KOR	副審2	鄭解相(ジョン・ヘサン)/KOR	記録担当	千葉 貢
芝	良芝	表面	乾燥		
日本代表	5	1 前半	3	4	ホンジュラス代表
 ボール支配率 42.4%		4 後半	1		 KICK OFF
					ボール支配率 57.6%



宮城スタジアムカップ開催! 8月19~21日 優勝 前橋育英高校

計画よりも多くの来場者があり、楽しんでもらえました。その結果飲料物他販売が好調で、ホワイトバンドは完売しましたし代表戦チケット販売もまずまずでした。仙台カップ・代表戦・グラフィエスPRを少しだけやりました。来年はエコステーションを設置するとともに、ポラだけでも同じ時期に開催する仙台カップとコラボし互いにPRしたいものです。 森 信之さん





INTERNATIONAL YOUTH FOOTBALL TOURNAMENT

SENDAI CUP 2005

9月15日(木)・17日(土)・19日(月・祭日)

今年の8月から9月はまさにサッカー月間であった。宮城スタジアムカップ・日本代表戦、そして仙台カップ、短い期間にこれだけのイベントが開催されることはなかなかあるものではない。その幸せを感じる一方で、観客の動員や、私たちボランティアのサポートなど本来もっと準備をして体制を作りたいかっただけという思いも強い、SVとしてボランティアを募集し3日間の活動を行った「仙台カップ」については特に次年度につなげるべく、しっかりと総括し主催の実行委員会と確認していきたい。

順位	チーム TEAM	ブラジル BRAZIL	クロアチア CROATIA	日本 JAPAN	東北 TOHOKU
1	U-18ブラジル代表		1 0	3 2	4 0
4	U-18クロアチア代表	0 1		0 3	2 1
2	U-18日本代表	2 3	3 0		2 5
3	U-18東北代表	0 4	1 2	5 2	



ブラジル優勝!!

大会トピック

もともとこの大会は2002年のワールドカップで、イタリアが仙台市でキャンプを行ったことから誕生した。今年で3回目を向かえ2003年ブラジル、2004年イタリアが優勝していた。しかし、今年はイタリアが不参加、かわってクロアチアの参加となった。この結果、ブラジルが危なげなく優勝、更に、東北代表が日本代表に昨年に続いて勝利し初めて3位に食い込んだ。

2005仙台カップボランティア業務内容 <3日間共通>

入場ゲート(もぎり) コンコース案内 スタンド入場口チケット確認 スタンド内誘導 車いす誘導
プログラム販売 運営本部サポート

前年(04年)に比べ業務を整理しボランティア数は半減した。その分業務の質を高めよう観客や参加したボランティアの満足度を高めるか、そのためにリーダー制度を導入したはずであった。しかし、形は作れても中身を作ることは残念ながら出来なかった。大会終了後多くのメンバーから反省や課題をいただいたが、活動目的そのものを改めて考えていく必要を感じる大会であった。

環境班より

エコステーション活動拡大

SVのエコ活動のひとつの柱として位置づけられているごみ分別取組み、そのポイントが「エコステーション」です。フルスタで経験した手法は「日本代表戦」「ラグビートップリーグ」、そして「せんだい189ERS」へと拡大していく予定です。

SVエコ月間 <11/20~12/18>

11/20 スポーツ・エコレクチャー 市民活動サポートセンター

12/18 スポーツエコフリートーク 市民活動サポートセンター

研修班より

自然な対応とマナー講座

スポーツボランティア講座の3回目はスポーツの会場で観客を迎える「自然な対応とマナー」を楽しく学びます。いつもと違う自分を見つける、そんな時間です。

スポーツボランティア講座(3)

10月23日(日) 14時半より16時

仙台市市民活動サポートセンター セミナーホール

定員 70名 参加 無料



ファースト・シーズン終了

上記の球団ロゴは正式な手続きにより許可を得て使用しています。

ご苦労様、また来年

9月25日(日)、この日は試合前まで雨模様でしたがゲーム開始とともに止みました。ホーム最終戦ということで悪天候にもかかわらず観客が続々と詰め掛ける中、ゲームの開始前にはサポートスタッフの表彰式も開催されたのです。参加した誰もがきっと約半年前の開幕戦からのことを思い出していたのではないのでしょうか。現在の控え室は本来の設置目的である、改修工事の事務所になりますが、この日、掲示板にはこんなメッセージが貼られていました。「開幕直後の寒空にも真夏の炎天下にも、ビールの臭いにも団体ごみにも負けず、フルキャストスタジアム宮城を支えて下さって、本当に本当にありがとうございました。SEE YOU NEXT SEASON」、決して本意の結果ではなかったにせよイーグルスと私たちのファースト・シーズンは終わりました。このオフに改善を加えて、来年また元気に会いましょう。

報告

SV活動報告(9月)

- 3日(土) 宮城スタジアム代表戦準備
- 4日(日) 仙台カップ説明会 (仙台スタジアム)
- 7日(水) 日本代表戦ボランティア
- 9日(金) 89ERS打ち合わせ (ボランティア立上げについて)
- 10日(土) 仙台放送対打合せ
- 15日(木) せんだいICUP初日
マイチーム協議会打合せ
- 16日(金) MELONエコプロデュース例会
- 17日(土) せんだいICUP2日目
- 18日(日) SV定例会(県ラグビー協会・89ERS参加)
- 19日(月) せんだいICUP最終日
- 20日(火) フルスタ記録サポート打合せ
- 24日(土) 環境班打合せ
- 25日(日) フルスタ2005年最終戦
- 26日(月) 仙台市体育館視察・研修班打合せ
- 27日(火) 県ラグビー協会打合せ

ひとつの月の中に野球・サッカー・バスケット、そしてラグビーとさまざまなスポーツがあります。野球が終わりバスケットへ、そんな節目の月でした。<事務局>



フルスタの一年、写真で振り返ります。撮影は記録担当の本間さんです。



SV2004は楽天野球団と連携しイーグルスサポートスタッフの活動に協力しています。



せんだい89ERSボランティア、まもなく活動開始

11月にシーズンインを控えたプロバスケットの「せんだい89ERS」が本格的に活動を開始、SV2004もボランティアの立ち上げのサポートをしています。ぜひ、新しいプロスポーツと一緒に育てて生かませんか。

<10月の予定>

10月6日(木) 18:30~20:30 第1回研修会 (仙台市体育館)

10月9日(日) 14:00~16:00 第2回研修会 (仙台市体育館)

10月9日(日) 18:00~20:00 第3回研修会 (仙台市体育館)

10月21日(金) プレシーズンマッチ

SV2004はクラブの許可をえてロゴを使用しています



SV2004の一年

昨年9月
12日市民
活動サポ
ートセン
ターで
発足。
まずはロ
ゴとキャ
ラクター
を決定
しました。



編集後記

夢をかたちにしましょう

今にして思えば昨年の9月に発足したSV2004、多くのスポーツを自分たちの身の丈に合わせてサポートしたいという仲間が集まりました。それからの変化はご承知の通りです。まるでSVの発足を待っていたかのように「楽天イーグルス」「せんだい89ERS」が誕生、同時に、以前から交流のあった仙台市や県ラグビー協会からのスポーツイベントのサポート依頼があり、更に全国のボランティア仲間との交流も活発でした。その意味では発足はまたとないタイミングだったと、今なら言える気がします。同時に、様々な組織からの要請に応えてこられたのは、共に活動していただいたかけがえのない皆様のおかげだと思います。この一年のご協力に心より感謝申し上げます。
次の一年、まだ夢のままのものをぜひ一緒に形にしていけたらと願っています。

SV2004 代表理事 泉田 和雄

会員募集中！自主企画も含めたSV活動全般に参加する
正会員とボランティア活動のみを行う準会員があります

【入会方法】詳しくはホームページをご覧ください。 URL <http://www.miyagi-sports.net/sv2004/>

正会員・・・年会費3千円(05年分となります) 準会員・・・年会費200円

お支払い方法・・・正会員は郵便振込み 郵便口座 18190 - 25930651 SV2004まで(振込み料はご負担願います)
準会員は郵便切手を200円分同封にて下記住所にお送り下さい。(郵送料は別途ご負担願います)

申し込み先 〒980 - 0014 仙台市青葉区本町2 - 8 - 15 市民活動サポートセンター SV2004

レターケースNO.50 (必ずレターケースNOをご記入ください)

お問い合わせ 電話 090 - 2360 - 2641 メール izumita@dm.mbn.or.jp